

時代は、新たな  
安全スタイルへ。

# 樹脂製 コーナーガード

[物流施設・倉庫・工場]

## 【製品用途】

本製品は、フォークリフト操作者が倉庫内に設置された本製品を視認することで、壁、柱などの位置の確認、目測をする際の目印としての使用がその用途であり、実際にフォークリフトが壁、柱に衝突した場合の緩衝材としての強度を有していません。

省  
施  
工

## 現場作業が容易

銅製アングルの埋め込みやビス止め施工の出隅材と比較し施工工数の削減が可能です。(両面テープ・接着剤施工) また、現場での切断も簡単に行えます。

目  
立  
つ

## 視認性に優れる

衝突防止の注意喚起材として適した黄色です。樹脂着色のため後々の塗装が不要で、かつ鉄製に比べキズが目立ちにくいです。

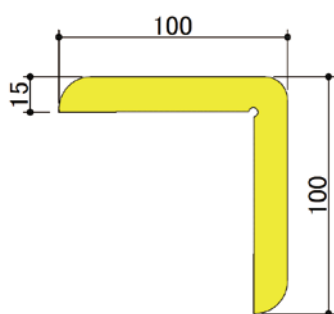
優  
し  
い  
に

## ビス止め不要

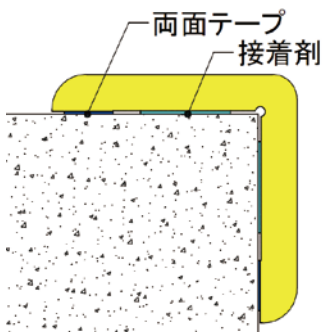
接着施工のため、下地にビス止め(穴あけ)せずにガード材を施工することが出来ます。

## SPEC

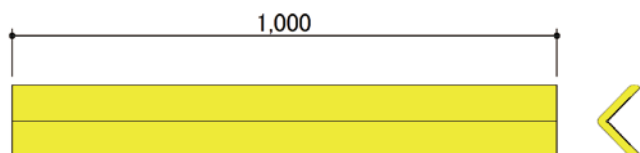
### 【製品図】



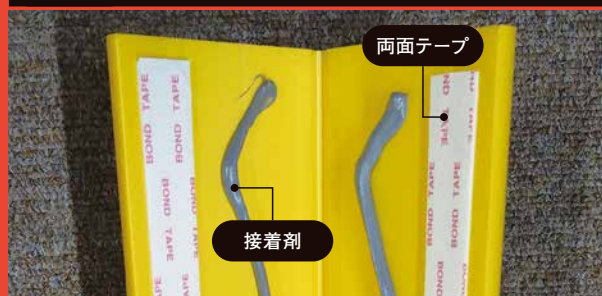
### 【納まり例】



### 【姿 図】



## 接着施工



## フォークガード(壁用)との併用



## 規格一覧

| 呼 称                     | 規 格     | 色    | コード   | 単品単価      | 梱包価格    | 梱包内容          | バラ出荷 |
|-------------------------|---------|------|-------|-----------|---------|---------------|------|
| 樹脂製コーナガード100            | 1,000mm | イエロー | CG10Y | ¥13,200/本 | ¥52,800 | 本体4本入(段ボール梱包) | ×    |
| 樹脂製コーナガード100<br>受注生産対応※ | 1,000mm | イエロー | —     | オープン価格    |         | 200本/パレット     | ×    |

※300本以上から受注生産対応させて頂きます。価格、納期等の詳細に関しましては、弊社の担当営業までお問い合わせください。

※施工に使用する両面テープ・接着剤は別途調達ください。

## 施工に関わる情報

### 施工方法①

#### L寸調整

L寸カットが必要な場合は丸のこ、スライド丸のこなど使用してください。  
こぐちにバリが生じた場合は面取りしてください。

### 施工方法②

#### 施工位置確認

施工する位置にあてがい下地に出隅がなじむか確認をしてください。床面から製品を10mm以上離して施工してください。

### 施工方法③

#### 製品への両面テープ貼り付け

製品内側の端から5mm程度内側に両面テープを貼り付けてください。  
(写真の様に両端に貼り付けてください。)  
両端の離形紙を150mm程度剥がし外向きに折り返してください。



##### [推奨接着剤・両面テープ]

両面テープ：コニシ(株)TMテープW1-20(厚さ1mm×W20mm)  
アイカ工業(株)キッチンパネル用両面テープZK-31(厚さ1mm×W20mm)  
使用量目安：約2m／製品1本当たり  
接 着 剤：コニシ(株)ボンドMPX-1(変成シリコーン樹脂系)  
(株)タイルメントMS-300(変性シリコーン樹脂系)  
使用量目安：333mlカートリッジ／製品約8本分

### 施工方法④

#### 製品への接着剤塗布

接着剤カートリッジの先端をΦ8mm程度でカットし、接着剤の塗布高さが両面テープより3mm以上高くなるようにビード状に塗布してください。下地の被着面を確認し、両面テープ貼り付け部分より内側に写真のように波線状に塗布してください。



### 施工方法⑤

#### 下地への貼り付け

施工位置を確認し、所定の位置に製品を施工してください。先に離形紙をはがした部分を起点に下地馴染ませるように圧着しながら貼り進めてください。(圧着する、離形紙を300mm程剥がすを繰り返して貼り進める)圧着時には両面テープ部分をしっかりと押えてください。湿気硬化タイプの接着剤のため1日程度養生してください。



## 注意事項

※対応下地：コンクリート、石膏ボード、鉄塗装下地 接着工法で施工するため、下地に剥がれや浮がある場合は施工できません。 ※本製品は屋内用です、屋外では使用できません。  
※歩行帯や車止めには絶対に使用しないでください。これらの用途に必要な強度を有していません。 ※破損の恐れがありますので、製品の上に載らないでください。  
※冷蔵・冷凍倉庫にも使用は可能ですが、-30℃を超える温度環境に限りです。(令和6年改定倉庫業法のF2温度帯以上の区分での使用)  
※本製品に使用する接着剤は、周囲温度が5℃以上の環境下でのみ施工可能です。5℃を下回る環境での施工は、接着剤が硬化不良となる可能性があります。  
※用途以外でのご使用はお控えください。誤った使い方をすると、事故を招くおそれがあります。

